

令和5年度第1回土木計画学研究委員会 議事録

日時：令和5年6月3日（土）12：10～13：25

場所：福岡大学第1会議室（A605），ZOOM

■ 出席者（敬称略）

委員長：多々納裕一（京都大学）

副委員長：柿本竜治（熊本大学），田名部淳（地域未来研究所）

幹事長：小池淳司（神戸大学）

学術小委員会：山本俊行（名古屋大学），呉玲玲（東京都立大学）

「政策と実践」学術小委員会：藤原章正（広島大学），鈴木春菜（山口大学）

大会運営小委員会：谷本圭志（鳥取大学），中山晶一郎（金沢大学），瀬木俊輔（神戸大学），大澤実（京都大学）

2023年度春大会開催校幹事：辰巳浩（福岡大学）

2023年度秋大会開催校幹事：清水哲夫（東京都立大学）

委員兼幹事：力石真（広島大学），佐藤啓輔（復建調査設計株式会社），小嶋文（埼玉大学），白柳洋俊（愛媛大学），崔善鏡（東京工業大学），梶谷義雄（香川大学），神田佑亮（呉工業高等専門学校），鈴木美緒（東海大学），中野一慶（電力中央研究所），桑野将司（鳥取大学），浦田淳司（東京大学），瀬谷創（神戸大学：議事録）

研究小委員会：橋本成仁（岡山大学），小池淳司（神戸大学），秋山哲男（中央大学），神田佑亮（呉高専），清水哲夫（東京都立大学），加藤博和（名古屋大学），藤原章正（広島大学），河野達仁（東北大学），藤見俊夫（京都大学），畑山満則（京都大学），柴崎隆一（東京大学），高見淳史（東京大学），大西正光（京都大学），金子雄一郎（日本大学），笹井晃太郎（大阪大学），寺部慎太郎（東京理科大学），早内玄（名古屋大学），三輪富生（名古屋大学），竹内龍介（中央大学）

■ 欠席者（敬称略）

学術小委員会：石渡幹夫（JICA），藤井聡（京都大学），杉浦聡志（北海道大学）

■ オブザーバ参加者（敬称略）：

福田大輔（東京大学），倉内文孝（岐阜大学），東善朗（岐阜大学）

■ 議事

1. 開会 委員長挨拶（多々納）

- ・多々納委員長より挨拶がなされた。

2. 前回議事録の確認（小池）

- ・前回議事録【資料2】が承認された。

審議事項

3. 委員の交代について（小池）

- ・小池幹事長より，【資料3】に基づき，今回の春大会にて任期満了となる委員についての説明があった。また，学術小委員長に名古屋大学の山本俊行教授が就任したことが報告された。
- ・「政策と実践」学術小委員会は，実態にそって「政策と実践」運営小委員会と呼ぶこととなった。

4. 予算の計画的な使用について（小池・瀬谷）

・小池幹事長より、多々納委員長との事前の議論に基づき、【資料 4】に示した原案と異なり、予算をあらかじめ各小委員会に配分する形で執行を行う方針が示され、了承された。具体的な金額については、予算金額が確定後、報告されることとなった。

5. 運営規則細則への途中退任に関する規定の追加について（小池・浦田）

・浦田幹事長補佐より、【資料 5】に基づき、運営規則細則への途中退任に関する規定の追加の原案が示され、審議の結果承認された。なお、運営規則細則については、「春大会運営小委員会」等、一部に古い記述が残っているため、更新することとなった。

6. HP に関する内規について（小池・浦田）

・浦田幹事長補佐より、【資料 6】に基づき HP の運営規則細則の変更について原案が示され、審議の結果承認された。

7. 小委員会の設置について（小嶋・桑野）

・小嶋委員より、【資料 7】に基づき小委員会の設置について説明があり、審議の結果設置が承認された。

8. 小委員会の継続について（小嶋・桑野）

小嶋委員より、【資料 8】に基づき小委員会の継続について説明があり、審議の結果設置が承認された。

報告事項

9. 学術小委員会からの報告（山本・石渡・呉）

山本学術小委員会委員長より、【資料 9】に基づき報告がなされた。

10. 「政策と実践」運営小委員会からの報告（藤原・鈴木）

藤原「政策と実践」運営小委員会委員長より、【資料 10】に基づき報告がなされた。

11. 大会運営小委員会からの報告（谷本・中山・瀬木・大澤）

・谷本大会運営小委員会委員長，同中山副委員長，辰巳 2023 年度春大会開催校幹事より，2023 年春大会の実施状況について説明があった。

・中山小委員会副委員長より，2024 年，2025 年の春大会の準備状況について説明があった。

・谷本小委員会委員長，清水 2023 年度秋大会開催校幹事より，秋大会の実施状況について説明があり，11 月の 24-26 日に開催予定であることが報告された。

12. 研究小委員会からの報告（小池）

・小池幹事長より，【資料 12】を確認するよう依頼があった。また，加藤小委員長，藤原小委員長より，それぞれ終了する小委員会の成果についての報告があった。

・小委員会の活動内容について審議する時間が十分にとれなかったため，次回は会議時間を長めにとる（ポスターセッションとの重複等）方針となった。

13. 幹事会からの報告

- 1) 令和4年度予算執行状況（小池） 資料13
小池幹事長より、【資料13】に基づき令和4年度の予算執行状況が報告された。
- 2) 活動度評価結果および予算配分（小池） 資料14
小池幹事長より、【資料14】に基づき活動度評価結果および予算配分の結果が報告された。
- 3) コロナ関連調査 HP の英訳について（瀬谷・浦田・佐藤） 資料15
瀬谷幹事長補佐より、【資料15】に基づき昨年度の残予算でコロナ関連調査 HP の英訳を行ったことが報告された。
- 4) 土木学会全国大会幹事会セッションについて（力石・鈴木） 資料16
力石幹事より、【資料16】に基づき土木学会全国大会の研究討論会及び幹事会セッションについての説明が行われた。
- 5) 防災関係 HP について（梶谷・杉浦） 資料17
梶谷幹事より、【資料17】に基づき防災関係 HP の概要が報告された。
- 6) 土木学会論文集について（小池） 資料18
小池幹事長より、【資料18】に基づき土木学会論文集の位置づけについて報告があり、今後継続的に審議していくこととなった。
- 7) その他
特になし

14. その他

1. 多々納委員長より、委員長の選考方法についても、選挙などを含め、今後議論が必要という考えが示された。
2. 今回の第67回土木計画学研究発表会・春大会では、台風2号による交通機関の乱れが予測されたために、大会前日（6月1日）に委員長・幹事長・開催校幹事・大会運営小委員会・幹事長補佐にて対応を検討した。そこで決められた対応について、次頁の議事録に示す。

15. 退任者挨拶（小池）

退任する委員・幹事より挨拶があった。田名部副委員長より、土木計画学研究委員会が議題についての報告の場となっている側面があり、議論を行う場として活性化する必要があるとの意見があった。

16. 閉会挨拶（多々納）

多々納委員長より、閉会挨拶がなされた。

以上

令和5年度春大会の台風2号対応について 議事録

日時：令和5年6月2日（金）11：50～13：00

場所：ZOOM

■ 出席者（敬称略）

委員長：多々納裕一（京都大学）

幹事長：小池淳司（神戸大学）

幹事長補佐：瀬谷創（神戸大学：議事録）

大会運営小委員会：谷本圭志（鳥取大学）、中山晶一郎（金沢大学）、大澤実（京都大学）

2023年度春大会開催校：田部井優也（福岡大学）

土木学会：小澤一輝

背景

- ・令和5年度の第67回土木計画学研究発表会・春大会は、台風2号の影響による交通機関の乱れが想定されたため、大会前日に対応をあらかじめ議論しておくこととなった。
- ・議論の結果、以下の対応を取ることが決定した。

【決定事項】

- ・交通機関の乱れにより、発表セッションの時間までに現地への到着が困難となった場合、発表者は春大会運営小委員会まで問い合わせをする。このことについて、大会運営小委員会の谷本委員長より、HP、IPMLで関係各位に情報共有する。
- ・この理由で発表ができなかった場合でも、特集号への投稿の権利がなくなることはない。
- ・ポスター賞については、現地で実際に発表を行った者のみを対象とし、交通機関の乱れにより、発表できなかった者については対象としない。

以上